



3

基本構想

6th Yuki City Master Plan
2021 — 2030

1 基本理念・将来都市像

1-1 基本理念

基本構想の策定にあたっては、「結城を未来へつなぐ 新たな魅力あるまちづくり」を念頭に置きながら、次の3つを基本理念としました。

(1) 健幸*で安全・安心に暮らせるまちづくり

誰もが健康・長寿で幸せに暮らせる環境や、安心して子どもを産み育てられる環境の整備により、みんなの笑顔があふれるまちづくりを目指すとともに、地域の特性を踏まえた教育環境の整備により、未来を担う子どもたちが結城に愛着と誇りを持てるまちを目指します。

また、防災・防犯対策の充実や、質の高い生活基盤の整備とともに、多様な世代、性別、文化に対応した顔の見えるコミュニティづくりにより、安全・安心な地域共生社会*の実現を目指します。

*健幸：健やかで幸せな生活（医学的に健康な状態のみならず、生きがいを持ち豊かな生活を送れること）

(2) 地域資源を活用した魅力と活力あるまちづくり

古くからの歴史や伝統文化を継承し、美しい自然環境を保全しながら、新たな文化を創造し、地域資源として効果的に活用・発信することで、まち全体の魅力の向上を目指します。

また、東京圏に近接した利便性の高い立地条件を活かしながら、農業、商業、工業が連携した産業振興と新たな産業の創出により、地域経済の活性化を目指します。

(3) みんなの協働で未来を切り拓くまちづくり

市民のニーズにきめ細やかに対応した行政サービスの向上や、社会経済情勢の変化に即した行財政改革により、市民とともに、実効性と即効性のある行政組織づくりを目指します。

また、行政への市民参加・参画や、地域における市民活動の充実を図るとともに、市民、企業・団体、行政による協働*のまちづくりを目指します。

1-2 将来都市像

本市は、結城家や水野家の城下町として古くから栄えた歴史、ユネスコ無形文化遺産*である結城紬をはじめとする数々の伝統工芸、鬼怒川と田園風景等の豊かな自然環境など、市民が誇れる貴重な財産を有するまちです。

今後も、歴史や伝統、自然環境などを次代に継承しつつ、地域資源として活用しながら、誰もが住みたい、住み続けたいと思える、魅力と個性あるまちを新たに創造していくことを目指し、将来都市像を「みんなの想いを 未来へつなぐ 活力あふれ文化が薫るまち 結城」とします。

■ 将来都市像

みんなの想いを 未来へつなぐ 活力あふれ文化が薫るまち 結城

みんなの想い

市民、企業・団体、行政の協働*のもと、子どもや高齢者、障害者、外国人など、多様な市民一人ひとりが主役となり、個性と能力を十分に発揮し、健康で生き生きと活躍しつつ、互いに支えあいながら、いつまでも安全・安心に生活できるまちづくりを目指すものです。

未来へつなぐ

市民が誇れる歴史や伝統をつむぎ、次代に継承しつつ、市街地と農業地域が調和し、共生した持続可能なまちづくりを創造することで、人口減少社会の中にあっても明るい未来を切り拓き、10年後も輝き続ける結城を目指すものです。

活力あふれ文化が薫るまち

多様な産業が連携しつつ、新たな産業や雇用を生み出しながら、強い経済を実現し、まちのにぎわいを創出するとともに、新しい文化を創造し、市民の郷土への愛着や誇りを育むことのできるまちづくりを目指すものです。

2 将来人口・土地利用構想

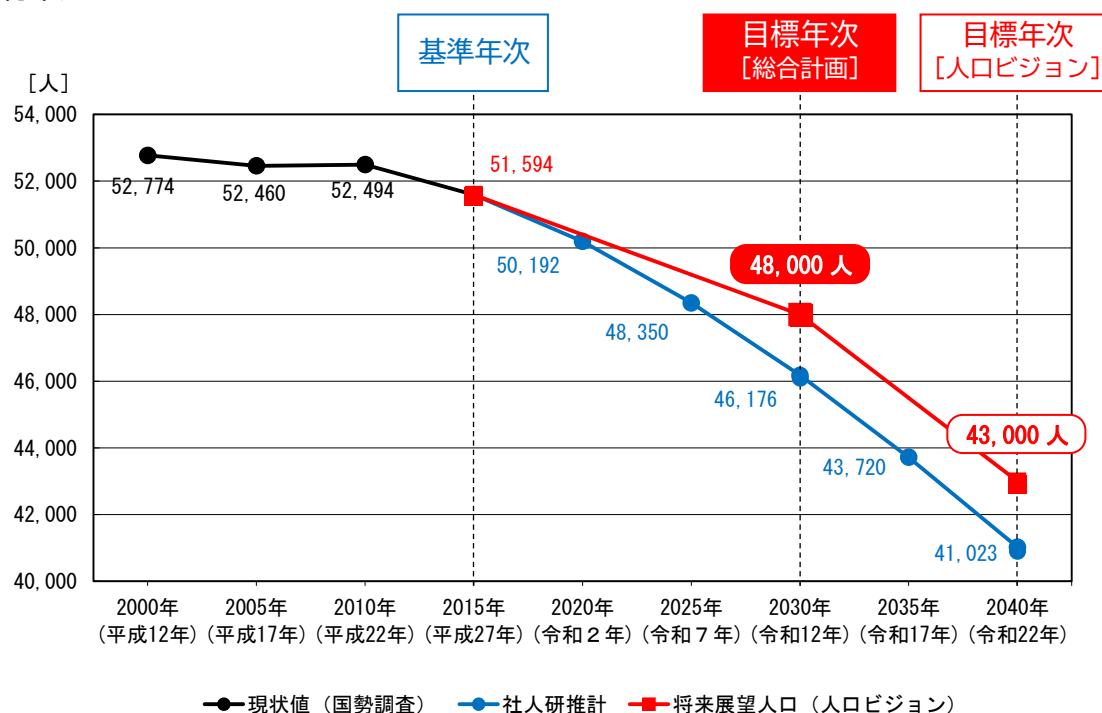
2-1 将来人口

本市においては、単年で転入超過を示す年がある一方、今後も大幅な自然減による人口減少や少子高齢化が進むと予測されます。

結城市人口ビジョン（2020改訂版）では、本市における人口の現状分析を行い、本市が目指すべき方向性と人口の将来展望を検討した結果、国立社会保障・人口問題研究所（以下、社人研）の推計を基本としながら、総合戦略に位置付けた施策・事業を最大限かつ複合的に実施することにより、人口の減少をできるだけ抑え、人口ビジョンの目標年次である2040（令和22）年の人口を43,000人に設定しています。

そのため、第6次結城市総合計画においても、人口ビジョンで目指す姿を前提とし、2040（令和22）年の人口43,000人を実現できるよう、総合計画の目標年次である2030（令和12）年の人口を48,000人に設定し、転入人口の増加や転出人口の抑制などにより、人口の減少を抑制していくことを目指します。

■ 将来人口*



2-2 土地利用構想

(1) 都市空間整備構想

本市の都市空間整備構想は、誇れる歴史・文化の継承と、豊かな自然や田園環境との共生、快適な環境の創造を目指し、次の3つの視点から推進します。

● 誰もが安全・安心に生き生きと暮らせるまちづくり

子どもから高齢者まで誰もが安全で安心して暮らせるよう、教育、医療等の生活基盤が充実し、子育て、防災、防犯、ユニバーサルデザイン*、多文化共生*等に配慮したまちづくりを推進します。

● 市民が誇れる地域資源を活用した魅力と個性あるまちづくり

歴史的な街並みや自然豊かな田園風景を貴重な財産として守り、次代に継承するとともに、それらを活用したまちのにぎわいと魅力の向上を図り、活気あふれるまちの創出や交流人口・関係人口*の拡大を進めます。

● いつまでも快適に暮らせるコンパクトなまちづくり

人口減少や高齢社会に対応した、誰もが住みたい・住み続けたいと感じる、持続可能なまちづくりを推進するため、都市機能の誘導・集約や公共交通の充実により、快適に暮らせるコンパクト+ネットワーク*のまちづくりを目指します。

(2) 土地利用構想

本市の土地利用構想は、「拠点」、「軸・ネットワーク」、「ゾーン」の3つの視点で整理し、次のように推進します。

① 拠 点

都市の発展や地域の活性化を目指し、JR結城駅周辺や工業団地、地域の核となる施設や史跡等を拠点として位置付け、地域の特性を踏まえながら、効果的な活用を図ります。

産業拠点

産業振興による地域経済の活性化を図るため、産業ゾーンを中心とした工業団地周辺における拠点の強化と、その基盤となる環境整備を図ります。

また、結城西部ゾーンにおいては、社会経済情勢の動向を踏まえつつ、広域幹線道路が結節する恵まれた立地条件を活かしながら、流通業務等の拠点整備を進めます。

地域活性化拠点

地域の活性化を先導するため、城の内館跡周辺、日本花の会周辺、山川不動尊周辺、結城廃寺跡周辺等における拠点の強化と生活環境や景観等の整備を図ります。

また、市庁舎や市民文化センターアクロス等が集積するシビックセンターゾーン*については、国道50号線の広域的な交通機能を最大限に活用して都市の発展につなげるため、広域商業サービスの集積、城の内館跡周辺整備地区、鹿窪運動公園等との一体的な活用を図ります。

さらに、結城南中学校周辺において、新設する小中一貫校を中心に、教育機会の充実や防災性、安全性の向上等の取組を進め、周辺地域の活性化を図ります。

なお、旧庁舎跡地については、南北市街地のバランスのとれた発展に配慮しながら、北部既成市街地や商店街の振興・活性化に資する活用を図ります。

② 軸・ネットワーク

都市間・地域間の連携を強化し、特色ある一体的な都市空間構造を形成するため、景観等に配慮しながら、骨格的交通網や河川等を軸・ネットワークとして位置づけ、交流ネットワークの形成を図ります。

■ 交通網の形成

本市の骨格となる広域を連絡する交通網や、都市間・都市内の地域や主要な拠点・施設を連絡する交通網の整備・充実を図ります。

■ 南北都市軸の形成

都市間・都市内交通網のうち、結城駅を中心とした市街地の南北軸となる交通網の整備・充実を図ります。

■ 水と緑の軸等の形成

鬼怒川や田園等の豊かな自然や水辺の環境を活かしたサイクリングロードを整備するなど、うるおいとやすらぎのある水と緑の軸を形成します。

■ その他の拠点等のネットワーク

幹線道路を活用した都市交流拠点や、日本花の会周辺、山川不動尊周辺、結城廃寺跡周辺の地域活性化拠点を結ぶネットワークを形成します。

③ ゾーン

都市の健全な成長と良好な環境の形成に向けて、市街地と農業地域の共存に留意しながら、各地域特性に応じた土地利用を推進し、適切な都市機能の配置と集積に努めます。

市街地ゾーン

■ 商業地ゾーン

結城駅を中心とした南北の駅前通り周辺を商業地ゾーンとして位置付け、歴史的資源等を活用した商業の活性化、都市機能の誘導と利便性の向上、市民活動の拠点としての活用を図り、人々が集い、にぎわう空間づくりを進めます。

■ 住宅地ゾーン

商業地ゾーンの周辺市街地を住宅ゾーンとして位置付け、地区特性を踏まえた良好な住環境の形成により、居住の誘導を図ります。また、北部地区は歴史的風情のある住宅地として、南部地区は都市型の計画的な住宅地としての形成を図ります。

■ 産業ゾーン

結城第一工業団地、結城第一工業団地上山川北部地区等の既存の工業集積地区を産業ゾーンとして位置付け、企業集積を図るとともに、新たな産業基盤の整備を検討します。

田園環境ゾーン

■ 重点整備ゾーン

日本花の会周辺、山川不動尊周辺、結城廃寺跡周辺、**結城南中学校周辺**を重点整備ゾーンとして位置付け、地域の活性化を先導するための拠点整備と合わせ、周辺環境や景観の整備を進めます。

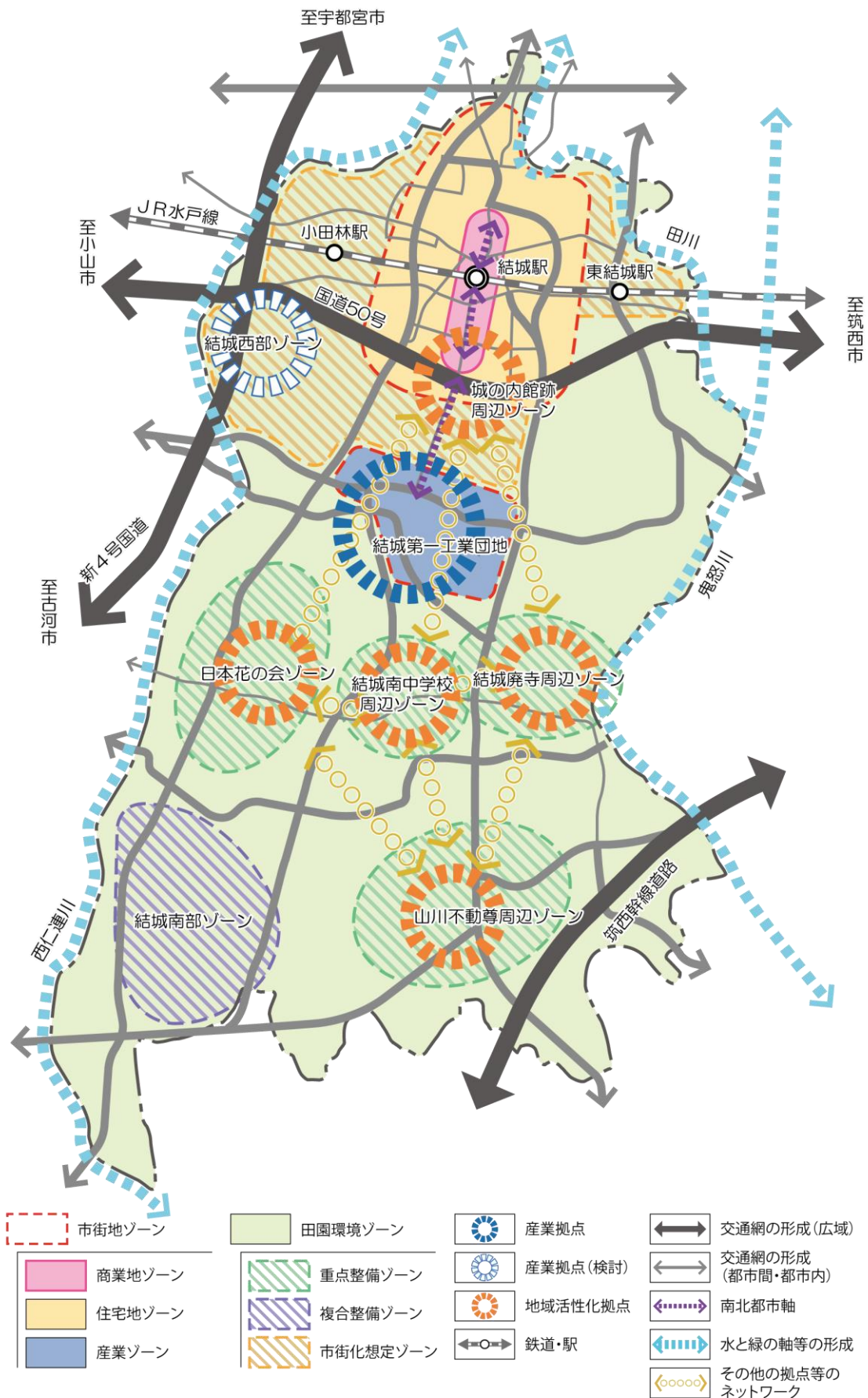
■ 複合整備ゾーン

江川地区の南部を複合整備ゾーンとして位置付け、恵まれた農業環境を活かしつつ、新たな産業を創出し、農業、製造、流通、販売等が連携した6次産業化*等による産業の複合化を図ります。

■ 市街化想定ゾーン

結城西部地区、小田林駅周辺地区、南部市街地以南の地区、東結城駅周辺地区を市街化想定ゾーンとして位置付け、既存の土地区画整理地内における宅地化の進行と社会経済情勢を勘案しながら、長期的な視点に立ち、市街地ゾーンへの編入を検討します。

都市空間整備構想図



3 まちづくりの目標

本市が目指すべきまちづくりの目標は、本市の特性や社会経済情勢の変化を踏まえ、次の5つを設定します。

基本目標

①

みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう

保健・福祉

結城で暮らす子育て世代や子どもたちの笑顔があふれるよう、徹底した子育て支援を進めるとともに、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加、地域の助け合いで、自立した生活を送れる地域共生社会*の仕組みづくりを進めることで、「みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉」を目指します。

基本目標

②

住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう

都市・環境

結城への移住・定住を促進するため、市街地と農業地域が調和した、災害に強く、利便性の高い都市基盤・交通環境の整備や、ゆとりとうるおいのある住環境の形成を進めるとともに、持続可能な循環型社会*を実現し、環境との共生や、身近な生活環境の保全を進めることで、「住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市」を目指します。

基本目標

③

歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう

産業・観光

地域経済が活性化するよう、産業基盤を整備しつつ、新たな起業と産業・雇用の創出を進めるとともに、観光の活性化と伝統産業の継承・振興を図れるよう、歴史的な街並みや神社仏閣、伝統産業、農業体験等の地域資源の保全と活用を進めることで、「歴史と自然を育みにぎわいと活力ある産業」を目指します。

基本目標

④

未来を担う子どもと生き生きした市民を育む地域を目指そう

教育・文化

子どもたちの学力と郷土愛の向上を図るため、地域の特性を活かした教育環境づくりを進めるとともに、誰もが互いを尊重し、生涯を通して学び、スポーツ・レクリエーション活動や芸術・文化活動に取り組み、国や地域を越えて交流できる環境づくりを進めることで、「未来を担う子どもと生き生きした市民を育む地域」を目指します。

基本目標

⑤

みんなの協働で進める 持続可能な行政を目指そう

協働・行政

多様な主体に支えられた地域共生社会*を実現できるよう、市民、企業・団体、行政による協働*のまちづくりを進めるとともに、みんなにやさしい行政サービスを提供できるよう、効率的で即効性ある行財政改革や、窓口サービスの改善、情報化、広域連携等による行政サービスの向上を進めることで、「みんなの協働*で進める 持続可能な行政」を目指します。

施策体系

施策体系は、まちづくりの目標に基づき、次のように設定します。

また、本総合計画と行政改革大綱の整合性を図り、行政経営を着実に推進するため、行政改革大綱を基本目標の1つに位置づけ、一体的な運用を図ることとします。

■ 施策体系

まちづくりの目標 〔基本目標〕	〔基本施策〕
① みんなで支えあい 安心して暮らせる 地域福祉を目指そう 保健・福祉	未来を担う子どもを育む環境づくり 〔児童福祉〕
	健康長寿で安心できる暮らしづくり 〔健康・医療〕
	地域で支えあう福祉環境の充実 〔地域福祉／障害者（児）福祉／低所得者福祉／母子・父子福祉〕
	高齢者が生き生きと安心して暮らせる地域づくり 〔高齢者福祉〕
② 住みたい・住み続けたい 安全・快適な 都市を目指そう 都市・環境	コンパクトで魅力あるまちづくり 〔都市計画〕
	快適で住みやすいまちづくり 〔住環境／道路／公共交通〕
	安全に暮らせるまちづくり 〔防災・防犯〕
	地球環境にやさしいまちづくり 〔環境共生／生活環境／上下水道〕
③ 歴史と自然を育み にぎわいと活力ある 産業を目指そう 産業・観光	特色ある農業の振興と活性化 〔農業〕
	活力と創造力を育む商工業の振興 〔商業／工業／地方創生*〕
	地域資源を活用したにぎわいと交流の促進 〔観光／伝統産業／シティプロモーション*〕
④ 未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む 地域を目指そう 教育・文化	地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり 〔学校教育〕
	生涯学習*環境の充実と市民が誇れる芸術文化の創造 〔生涯学習*／地域教育／青少年の健全育成／芸術・文化〕
	誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進 〔スポーツ・レクリエーション〕
	多様性を尊重し合える社会づくり 〔男女共同参画・人権／国際交流・多文化共生*／地域間交流〕
⑤ みんなの協働で進める 持続可能な 行政を目指そう 協働・行政	市民と行政がともに支えあう体制づくり 〔市民参加／情報発信・公開／広聴広報／コミュニティ／ボランティア〕
	自立した行政経営の構造づくり 〔行財政運営／広域連携〕
	情報化社会に対応した行政サービスの向上 〔行政サービス／情報化／個人情報保護〕

「チャレンジする市役所」への変革！「行政改革」